

【記入例】「富士山」の場合

(団体等の文書番号がある場合は記入してください。) → ○○○○研第○○○○号
平成○○年○○月○○日

文化庁長官 殿 ← 国許可の場合。県許可は「静岡県教育委員会」、
市許可は「富士宮市教育委員会」宛にしてください。

住 所 静岡県富士宮市○○-○
氏 名 ○○○○研究所
所長 ○○○○ 印

現状変更等許可申請書

下記のとおり、文化財保護法第125条第1項の規定により、史跡名勝天然記念物の現状変更等をしたので、関係図書を添えて申請します。

記

- 1 史跡、名勝又は天然記念物の別及び名称
特別名勝富士山
- 2 指定年月日
昭和27年11月22日
- 3 史跡、名勝又は天然記念物の所在地
富士山八合目以上ほか
- 4 所有者の氏名又は名称及び住所
所有者がある場合は記入してください。
- 5 権原に基づく占有者の氏名又は名称及び住所
占有者がある場合は記入してください。
- 6 管理団体がある場合は、その名称及び事務所の所在地
記入不要です。
- 7 管理責任者がある場合は、その氏名及び住所
記入不要です。
- 8 許可申請者の氏名及び住所又は名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地
○○○○研究所 所長 ○○○○ 静岡県富士宮市○○-○

9 史跡、名勝又は天然記念物の現状変更等を必要とする理由

〇〇〇〇を調査するため、富士山富士宮口五合目に〇〇〇〇を設置したい。

10 現状変更等の内容及び実施の方法

〇〇〇〇を地表に置く。地面の掘削は行わない。

調査後は撤去する。

形 状：縦30cm、横30cm、高さ30cm

色 彩：こげ茶色に塗装。

固定方法：縦5cm、横5cm、高さ1cm、1kgの重り（こげ茶色に塗装）を〇〇〇〇の上に乗せて固定する。

11 現状変更等により生ずる物件の滅失若しくはき損又は景観の変化その他現状変更等が史跡、名勝又は天然記念物に及ぼす影響に関する事項

〇〇〇〇は、景観に配慮したこげ茶色であり、地表に置くのみで地面の掘削を伴わず、また、終了後は撤去するため、特別名勝に及ぼす影響は少ない。

12 現状変更等の着手及び終了の予定時期

着手 平成〇〇年〇〇月〇〇日（許可後）（仮設物の場合は設置期間を記入し、

終了 平成〇〇年〇〇月〇〇日 工事等の場合は工事期間を記入してください。）

13 現状変更等に係る地域の地番

静岡県富士宮市〇〇番地 （現状変更を行う場所の地番を記入してください。）

14 現状変更等に係る工事その他の行為の施行者の氏名及び住所又は名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地

〇〇大学 〇〇学部 教授 〇〇〇〇 静岡県富士宮市〇〇-〇

15 その他参考となるべき事項

参考となる事項がある場合は記入してください。

（添付書類） 下記の資料を添付してください。（ご不明な点はお問い合わせください。）

- (1) 現状変更等の設計仕様書及び設計図
- (2) 現状変更等に係る地域及びこれに関連する地域の地番及び地ぼうを表示した実測図
- (3) 現状変更等に係る地域のキャビネ型写真
- (4) 現状変更等を必要とする理由を証するに足りる資料があるときは、その資料
- (5) 許可申請者が所有者以外の者であるときは、所有者の承諾書
- (6) 許可申請者が権原に基づく占有者以外の者であるときは、その占有者の承諾書

- (7) 管理団体がある場合において、許可申請者が管理団体以外の者であるときは、管理団体の意見書
- (8) 管理責任者がある場合において、許可申請者が管理責任者以外の者であるときは、管理責任者の意見書